

『はじめの一步』のご挨拶



今回から浄泉寺の月例祭のご案内と共に私（晃司）

からの「お手紙」を同封させていただくことになりました。これを「お手紙」と表現したのは、日蓮聖人が檀信徒の方々とお手紙を通して多くの交流をしていたからです。そのお手紙の内容は、仏さまの教えと日蓮聖人の優しきで溢れており、時には励まし元気づけ、時には慰め安心を与え、人々に信仰のあり方（仏さまとの繋がり）をお説き下さっていました。日蓮聖人のようにとの想いはおこがましいと感じながらも、その姿に憧れ、始めてみることにしました。

この手紙を通して仏さまや日蓮聖人の教えをお伝えし、日々の暮らしに活力を生み出す助けになればと思います。お待ちしております。

また、仏事やお寺に関する疑問にもお答えしていき、もっと仏教やお寺を身近に感じていただきたいとも思っています。このような想いを込めた手紙です。お目を通していただければ幸いです。